

# 入善町柵山公民館

## ◆事業の目的

自然の生態を観察したり、ふるさとの良き伝統を体験したりすることで感動や喜びを実感する機会を与える。

## ◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
6月30日(土)	ホタルの生態観察	笹川地内	24名
9月1日(土)	魚つかみ取り大会	桃李小学校プール	60名
12月9日(日)	三世代餅つき大会	柵山公民館	40名

## ◆事業の様子

### ☆ ホタルの生態観察

笹川公民館長からホタルの生態等について説明を聞き、生息する現地に向かった。

足元の悪いあぜ道を懐中電灯で照らしながら、群舞するホタルを見て参加者からは歓声をあげた。ホタルを初めて見る児童が多かったようだが、保護者には遠い昔を思い浮かべて感動した様子も見られた。



### ☆ 魚つかみ取り大会

前年の反省を踏まえプール内の水量、水温に配慮して大量のニジマス、イワナ、ヤマメを放した。

低学年児童を先にプールに入れ、網で囲いをしてつかみ易くしたせいもあるが、今年の児童は上手で短時間で全部の魚をつかみ切った。バケツや袋一杯にした児童が多く家族ともども満足そうな笑顔が印象的だった。

保育園児も参加させたことで、保護者から感謝の言葉をいただいた。



### ☆ 三世代餅つき大会

参加したとある家族は、杵の扱いに慣れないためか、親子での餅つきはうまくいかなかったが、おじいちゃんとはうまくつけていた。家族は改めておじいちゃんの頼もしさを感じていたようだった。

最後は、参加者全員でつくたての餅を食べ、三世代での楽しい一時を過ごした。



## ◆事業の成果と課題

本事業の参加者は、ホタルの生態観察で自然の神秘に感動し、魚つかみ取りで生命の鼓動をその手で感じ、餅つきでは親から子へ受け継がれる心を体験できたと思う。しかしながら、児童においてはスポーツ活動等が多く、保護者は勤務形態が多様化しているなど、この種の行事への参加に大きな影響を与えており、今後は参加者の確保が大きな課題といえる。